

令和4年度行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	芸術祭・芸術選奨			担当部局庁	文化庁	作成責任者					
事業開始年度	昭和21年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(芸術文化担当)	参事官 山田素子					
会計区分	一般会計										
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術振興法 第8条			関係する計画、通知等	文化芸術推進基本計画—文化芸術の「多様な価値」を活かして、未来をつくる—(第1期)(平成30年3月6日閣議決定)						
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費						
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	優れた成果を上げた公演・芸術家等を顕彰するとともに、優れた舞台芸術の主催公演を実施することで、優れた芸術文化活動が活発に行われるような環境を醸成する。										
事業概要(5行程度以内。別添可)	①芸術祭(昭和21年度開始) 芸術の祭典として、舞台芸術の参加公演及び放送・レコード等の参加作品を募集し、優れた成果を上げたものについて顕彰するとともに、芸術の創造とその発展を図るため、音楽、演劇等の優れた舞台芸術の主催公演を実施する。 ②芸術選奨(昭和25年度開始) 演劇、映画、音楽、舞踊、文学、美術、放送、大衆芸能、芸術振興、評論等、メディア芸術の11部門において年間顕著な業績をあげた者を顕彰する。										
実施方法	直接実施、委託・請負										
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	292.9	292.5	292.5	292.4	268				
		補正予算	-	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-				
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-				
		予備費等	-	-	-	-	-				
	計		292.9	292.5	292.5	292.4	268				
	執行額		281	242	277						
	執行率(%)		96%	83%	95%						
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		96%	83%	95%						
令和4・5年度 予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由							
	芸術祭等運営費	182.8	179	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。 ※事業見直しによる減							
	文化芸術振興委託費	79.7	40								
	芸能賞金	22.7	48								
	委員等旅費	0.6	0								
	職員旅費	0.6	0.3								
	その他	6.1	0.9								
計		292.4	268								
活動内容(アクティビティ)	①芸術祭 芸術団体等に制作を依頼して行う主催公演、芸術祭の期間中に開催される優れた活動実績を持つ芸術家等が行う協賛公演、芸術祭に参加を希望する公演(演劇、音楽、舞踊、大衆芸能の4部門)や作品(テレビ・ドラマ、テレビ・ドキュメンタリー、ラジオ、レコードの4部門)のうちから執行委員会が芸術祭にふさわしいものとして参加を認めた参加公演および参加作品があり、個人又は団体に対し文部科学大臣賞(芸術祭各賞)を贈賞する。										
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込		
	①芸術祭の目的の一つとして、「芸術の創造とその発展を図り、もって我が国の芸術文化の振興に資する」とある。今年度の参加公演・作品参加数が、芸術祭の過去3年間の参加公演・作品数の平均となることを目標とする。	芸術祭参加公演・作品参加数	活動実績	件	289	253	279	285	-		
		当初見込み	件	285	285	285	285	-			
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込			
	芸術祭の実施に係る経費/参加公演・作品参加数			単位当たりコスト	百万円	1	1	1	1		
				計算式	百万円/件	262/289	223/253	273/279	285/285		

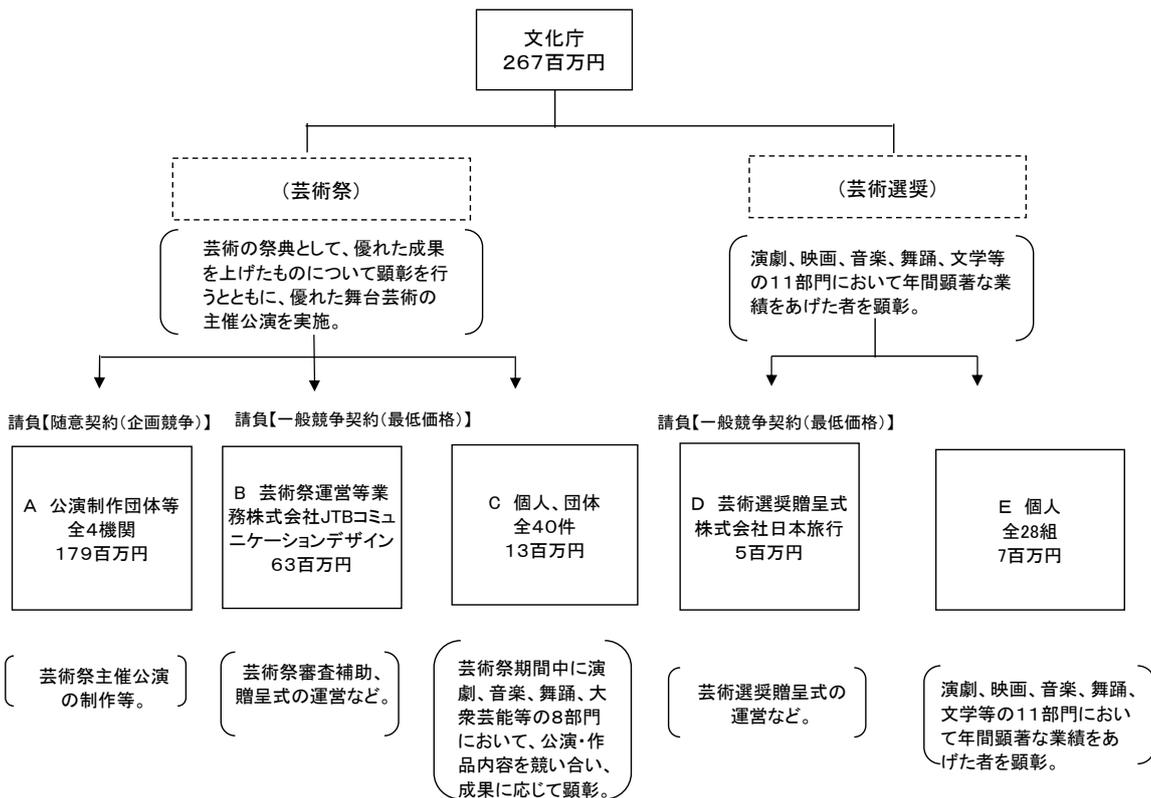
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度
		①今年度の参加公演・作品参加申込数が、芸術祭の過去3年間の参加公演・作品申込数の平均となることを目標とする。	芸術祭参加公演・参加作品申込数	成果実績	件	362	324	383	-
			目標値	件	381	373	350	378	378
			達成度	%	95	87	109	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	当該年度の芸術祭参加公演・参加作品申込数の実績								
活動内容 (アクティビティ)	②芸術選奨 ・芸術選奨贈呈式・芸術選奨選考審査会・演劇、映画、音楽、舞踊、文学、美術、放送、大衆芸能、芸術振興、評論計11部門において顕著な業績をあげた者を顕彰								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	②芸術選奨の目的として芸術各分野の優れた業績をあげた者等を顕彰することにより「芸術活動の奨励と振興に資する」とある。今年度の顕彰対象者数が過去3年間の平均となることを目標とする。	②芸術選奨 顕彰対象者数	活動実績	人	30	30	28	30	-
		当初見込み	人	30	30	30	30	-	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 5年度	目標最終年度 -年度
	②芸術選奨歴代受賞者のうち過去3か年における文化勲章・文化功労者・紫綬褒章・日本芸術院賞受賞者数を目標とする。	②芸術選奨は、芸術選奨歴代受賞者のうち文化勲章・文化功労者・紫綬褒章・日本芸術院賞受賞者数。	成果実績	件	16	16	17	-	-
		目標値	件	11	11	11	11	13	
		達成度	%	145	145	154	-	-	
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	芸術選奨歴代受賞者のうち当該年度の文化勲章・文化功労者・紫綬褒章・日本芸術院賞受賞者数の実績								
政策評価、新経済・ 財政再生計画との 関係	政策評価	政策	12 文化芸術の振興						
		施策		政策評価書 URL	https://www.mext.go.jp/a_menu/hyouka/kekka/1420759_00004.htm				
	新経済・財政再生 計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-					
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-					
		該当箇所	-						

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	内閣府の世論調査(令和3年12月)では、日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことが聞いたところ、「すぐれた文化や芸術」を挙げた者の割合は48.9%にのぼり、半数近くの割合で文化芸術活動の重要性は肯定されている。本事業の目的である芸術活動の奨励と振興は、国民や社会のニーズを反映した事業と言える。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	文化芸術基本法第三章「文化芸術に関する基本的施策」に「芸術祭等の開催その他必要なものを講ずるものとする」と記載があるように国が主催することが必要である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	政策目的の達成手段として必要・適切であり、優先度も高い。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	有識者等で構成する選定委員会により選定を行い、総合評価において競争性を確保している。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	芸術祭賞の贈賞候補となる芸術祭参加公演においては、公演実施の経費は全て実施団体が負担しており、負担関係は妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	芸術祭主催公演では、入場料の計上によりコスト削減を実施しており、コストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	真に必要なもののみ支出しており合理的である。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業目的に応じ、適切に執行している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	芸術祭参加申込手続きの電子化等による経費の削減により、相当の執行額の削減に努めている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績は、おおむね目標と同等の水準に達している
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	有識者による審査会等を行い効果的な事業を選択している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は見合っている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	芸術活動の奨励と振興に寄与し、活用されている。
点検・改善結果	点検結果	令和3年度における芸術祭参加公演・参加作品申込数は、この3か年において最大の申込数があり、対前年度比59件増加の成果が得られている。また、芸術選奨においては、芸術選奨歴代受賞者のうち文化勲章・文化功労者・紫綬褒章・日本芸術院賞の受賞者数の目標達成度154%に達している。	
	改善の方向性	芸術祭においては、コロナの影響で当初予定していた公演日時や場所の変更が多々あり、審査にも影響が出るため、次回以降は原則計画の変更は行わないことを募集時に周知徹底を図ることとした。	

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.公益財団法人新国立劇場運営財団			B.株式会社JTBコミュニケーションデザイン		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
公演事業費	出演費、音楽費、文芸費、舞台費、運搬費等	102	人件費	人件費	8
			事業費	諸謝金、旅費、借損料、消耗品費、雑役務費等	49
			一般管理費	上記経費×10%	6
計		102	計		63
C.日本放送協会			D.株式会社日本旅行		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
芸能賞金	芸術祭賞に係る芸能賞金	2	人件費	人件費	0.9
			事業費	諸謝金、消耗品費、通信運搬費、雑役務費等	3.1
			消費税相当額	不課税経費の10%	0.1
			一般管理費		0.4
計		2	計		4.5
E.個人A			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
芸能賞金	芸術選奨に係る芸能賞金	0.3			
計		0.3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人新国立劇場運営財団	7011005003749	令和3年度(第76回)文化庁芸術祭主催公演 オープニング/現代舞台芸術公演 オペラ・バレエ・現代演劇公演 オープニング・オペラ「チェネレントラ」/バレエ「白鳥の湖」/現代演劇「イロアセル」	102	随意契約 (企画競争)	5	100%	
2	公益社団法人日本オーケストラ連盟	7010605000024	令和3年度(第76回)文化庁芸術祭主催公演 アジア オーケストラ ウィーク2021	50	随意契約 (企画競争)	5	100%	
3	独立行政法人日本芸術文化振興会	7010005006877	令和3年度(第76回)文化庁芸術祭主催公演 伝統芸能公演	25	随意契約 (企画競争)	5	100%	
4	公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団	7360005004284	令和3年度(第76回)文化庁芸術祭主催公演 アジア・太平洋地域の芸能公演	2	随意契約 (企画競争)	5	100%	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社JTBコミュニケーションデザイン	2010701023536	芸術祭運営等業務	63	一般競争契約 (最低価格)	3	100%	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本放送協会	8011005000968	芸能賞金(0.6×1、0.3×5)	2.1	その他	-	--	
2	公益財団法人日本伝統文化振興財団	8010005017056	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
3	兵庫県立ピッコロ劇団	-	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
4	個人A	-	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
5	個人B	-	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
6	個人C	-	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
7	個人D	-	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
8	個人E	-	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
9	株式会社テレビ岩手	3400001001037	芸能賞金	0.6	その他	-	--	
10	RSK山陽放送株式会社	2260001032072	芸能賞金	0.6	その他	-	--	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日本旅行	1010401023408	芸術選奨贈呈式運営等業務	5	一般競争契約 (最低価格)	5	100%	

